



V-SFT Ver. 6.2.0.0 バージョンアップ情報

	V10 NEW!	V9	TS2060i/TS2060	V8i(N)/V8(N)	X1
本体プログラム	Ver. 1.000	Ver. 2.800	Ver. 2.420	Ver. 2.390	Ver. 1.500 ^{*2}
OS	Ver. 1.00 ^{*1}	Ver. 4.80 ^{*1}			

^{*1}アップデートするには、ストレージが必要です。

^{*2}X1のアップデートプログラムはホームページからダウンロードしてください。アップデート手順は同梱の『アップデート手順書』を参照。

接続

1 接続可能機種追加：XINJE XD Series(MODBUS RTU)

対応機種：V10/V9/TS2060i/TS2060、X1

接続機種：XINJE XD Series(MODBUS RTU)

機能

1 USBカメラ 仕様拡張

対応機種：V10、V9

* V9101iW/V9071iW（静電容量スイッチ）未対応

■表示領域フリー

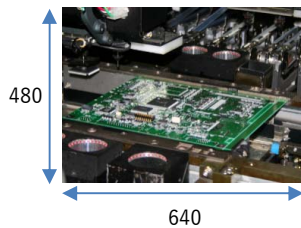
【概要】

カメラの表示領域をフリーサイズで指定できます。
 [表示領域に合わせて表示する]にチェックすることで、
 画面のレイアウトに合わせたカメラ表示が可能です。
 (チェックなしの場合、等倍表示)



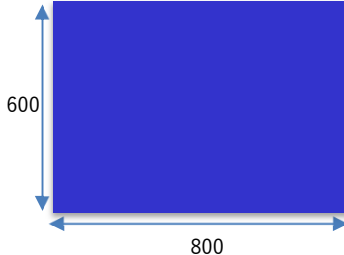
【表示例】

USBカメラ



単位：ドット

以下の表示領域に出す場合

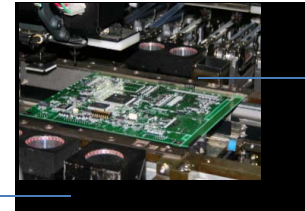


[表示領域に合わせて表示する] チェックあり



拡大表示

[表示領域に合わせて表示する] チェックなし



等倍表示

余った領域は黒色表示

■マクロ クリップ開始位置/クリップサイズ

【概要】

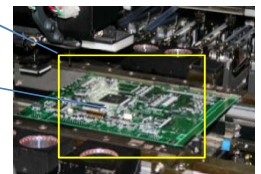
マクロを使って、カメラの映像を切り取って表示できます。

【マクロコマンド】

- ・USBCAM CLIP_POS (クリップ開始位置) * 詳しくは『マクロリファレンス』参照
- ・USBCAM CLIP_SIZE (クリップサイズ)
- ・USBCAM MEMORY (デバイス指定 F1=8:CLIP_POS、F1=9:CLIP_SIZE)

クリップ開始位置

クリップサイズ

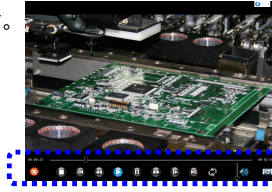


2 動画ビューア 仕様拡張

対応機種： V10、V9

【概要】

動画のコマ送り/コマ戻し再生ができます。
一時停止中のみ使用可能です。



3 E-Mail送信 仕様拡張

■暗号化送信 TLS 1.3/1.2対応

対応機種： V10、V9、TS2060i

【対応表】

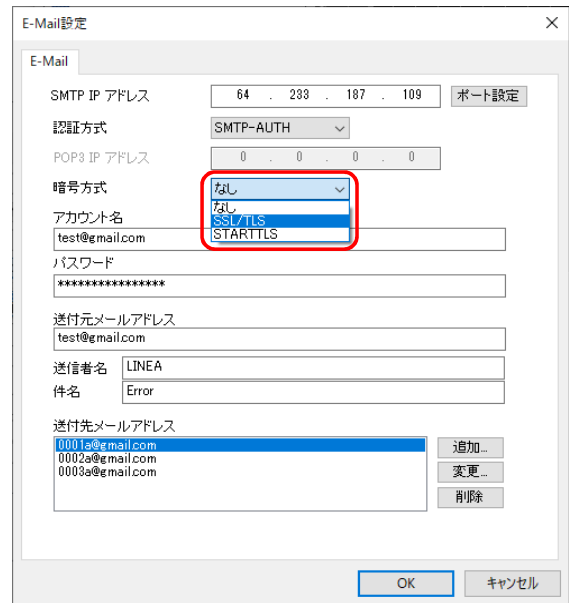
	TLS 1.3	TLS 1.2	TLS 1.1
V10	○ NEW !	○ NEW !	○ NEW !
V9	x	○ NEW !	○
TS2060i	○ NEW !	○ NEW !	○ NEW !

■TS2060i 暗号方式 STARTTLS対応

対応機種： TS2060i * V10/V9は既に対応済み

* 動作確認済みメールサーバなど、詳しくは以下を参照してください。

- 『V10/V9リファレンスマニュアル2』
- 『TS2060リファレンスマニュアル2』



4 X1内蔵ストレージ 残容量の格納 \$s2025、\$s2026

対応機種： X1

【概要】

X1の内蔵ストレージの残容量を\$s2025、\$s2026に出力し、RUN中に確認可能です。

【ユーザ使用可能容量の内訳】

デバイス	領域	フォルダ	容量	
\$s2025 NEW !	システム領域	ユーザ領域以外	34GB	
	ユーザ領域	ライトフィルタ対象領域	C:\%UserProgramFiles	15GB
\$s2026 NEW !		ライトフィルタ対象外領域	・ C:\%MONITOUCH¥X1¥0 フォルダ以下 ・ C:\%MONITOUCH¥X1¥1 フォルダ以下 ・ C:\%MONITOUCH¥X1¥opcua フォルダ以下 ・ C:\%UserData フォルダ以下	15GB

↑
単位：MB
60Sec周期で更新される

1 モニタッチ V10シリーズ対応

【概要】

新型モニタッチ V10シリーズの編集/転送に対応します。
 V10のファイル拡張子は、「*.V10」です。
 V9シリーズ以前の画面データをV10シリーズに置き換えが可能です。

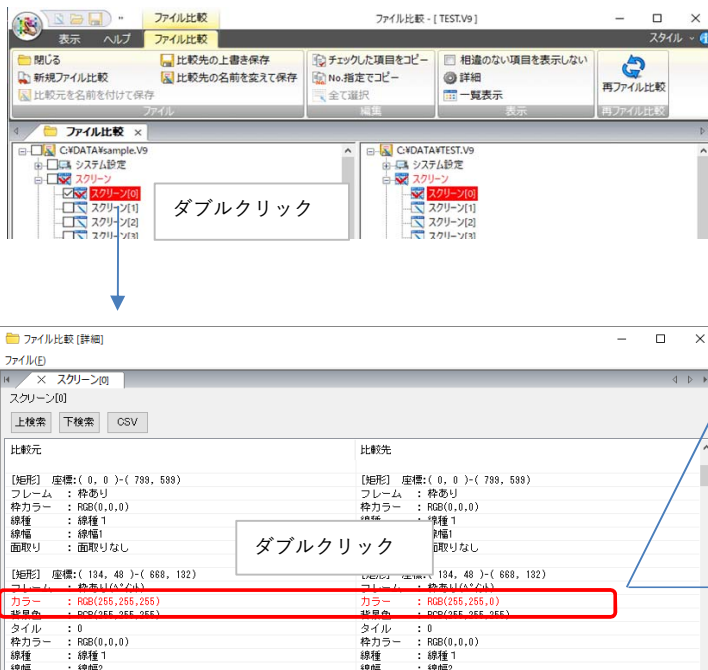
V10シリーズは圧倒的な高速性を実現したHMIです！
 詳しくは、<https://hakko-elec.co.jp/>
 その性能をぜひ一度ご体感ください！



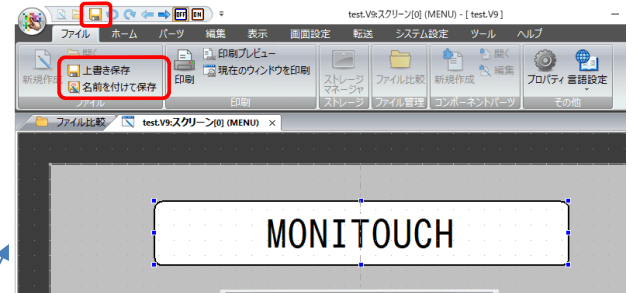

2 ファイル比較 比較元編集

【概要】

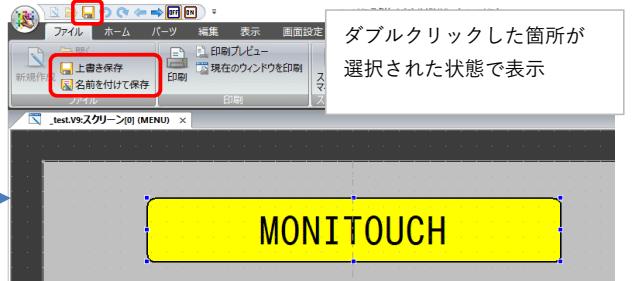
テキスト比較結果の「詳細」ウィンドウから比較先/比較元の両方の画面データを起動して、各々の箇所の編集、保存ができます。



比較先の画面データ (ファイル比較と同じウィンドウに表示)



比較元の画面データ (別ウィンドウで表示)



3 メッセージ編集 多言語コピー

【概要】

多言語画面の場合、メッセージ編集の各言語をまとめてコピー&貼り付けできます。言語ごとにコピーする必要がないので、編集の工数削減ができます。

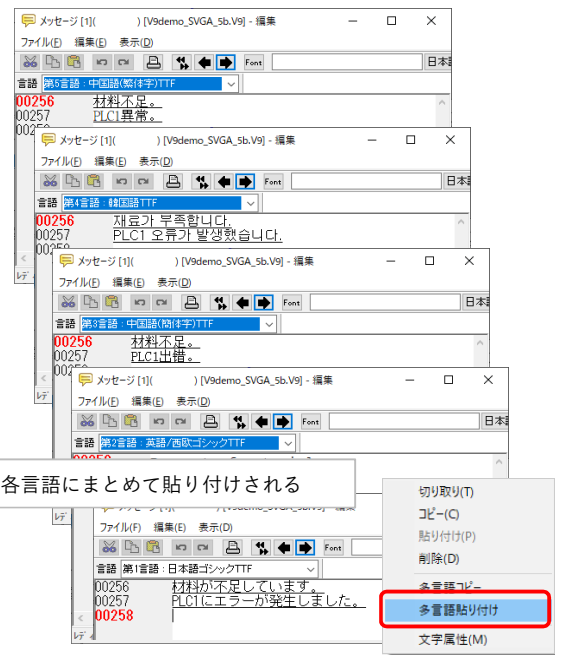
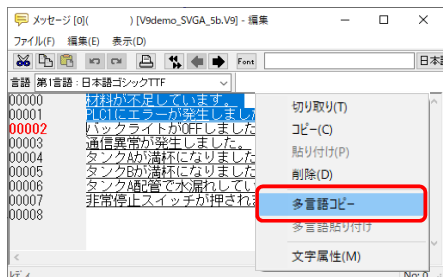
【操作箇所】

[ホーム] → [登録項目] → [メッセージ] の [多言語コピー]、[多言語貼り付け]

【使用例】

- 第1言語: 日本語
- 第2言語: 英語
- 第3言語: 中国語 (簡体字)
- 第4言語: 韓国語
- 第5言語: 中国語 (繁体字)

【注意】
 多言語貼り付け後、
 [元に戻す] (Undo) は
 使えません。



4 タグ関連 仕様改善

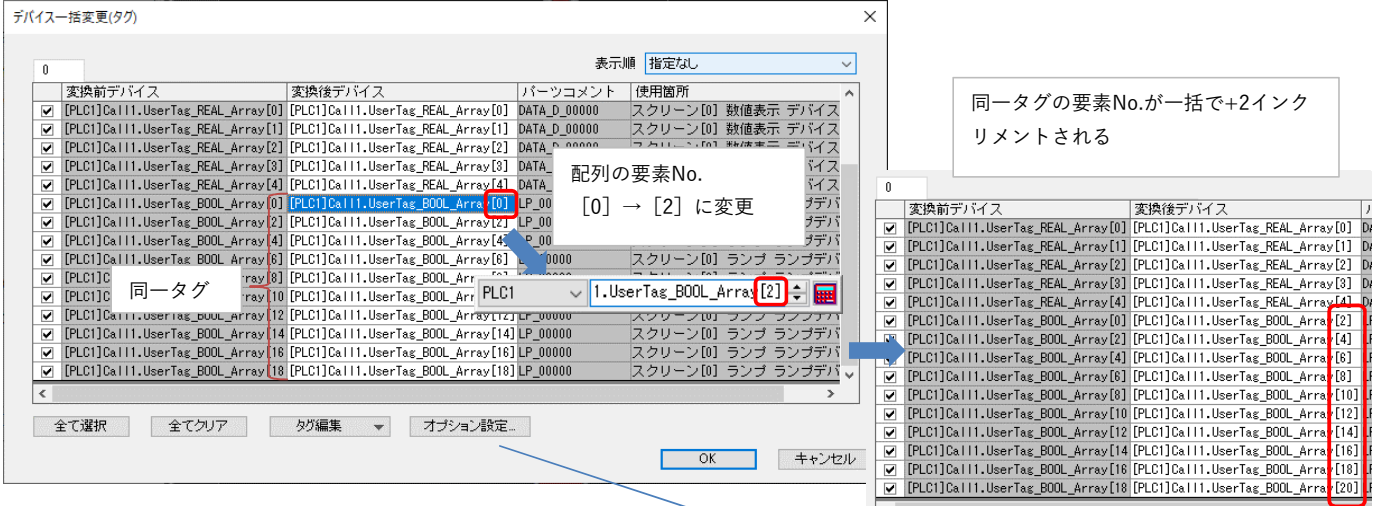
■ タグの一括変更

【概要】

[デバイス一括変更(タグ)] ダイアログで、使用中のタグを一覧表示させ、タグ名のデバイスタイプ、配列の要素No.を直接編集して変更可能です。他で使用中の同じタグ名のデバイスタイプ、配列の要素No.が連動して更新されるため、使用箇所が複数ある場合に便利です。

例えば、配列の要素No.ずらしたい場合、先頭の要素No.を変更すると、以降の要素No.にも差分が反映されます。

[オプション設定] ボタンから、実行範囲の指定も可能です。

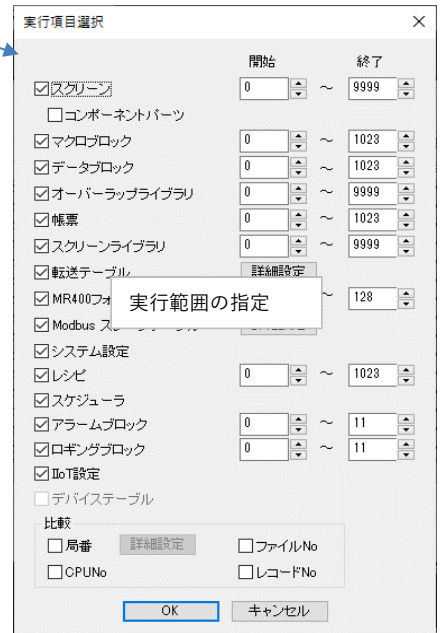


【対象機種】

- ・ オムロン：NJシリーズ (EtherNet/IP)
- ・ Siemens：S7-1200/1500 タグ (Ethernet ISOTCP)
- ・ Siemens：S7-1200/1500 Optimized Tag (Ethernet ISOTCP)
- ・ Allen-Bradley：ControlLogix/CompactLogix タグ
- ・ Allen-Bradley：ControlLogix/CompactLogix タグ (Ethernet TCP/IP)
- ・ Allen-Bradley：Micro800 Controllers タグ
- ・ Allen-Bradley：Micro800 Controllers タグ (Ethernet TCP/IP)
- ・ BECKHOFF：タグ ADSプロトコル(Ethernet)
- ・ 3S-Smart Software Solutions：CODESYS V3(Ethernet)

【操作箇所】

- ・ [ツール] → [デバイス] → [全てのタグを変更] または [選択しているアイテムのタグを変更]
- ・ アイテム選択後、右クリックメニュー → [選択アイテムのタグを変更]



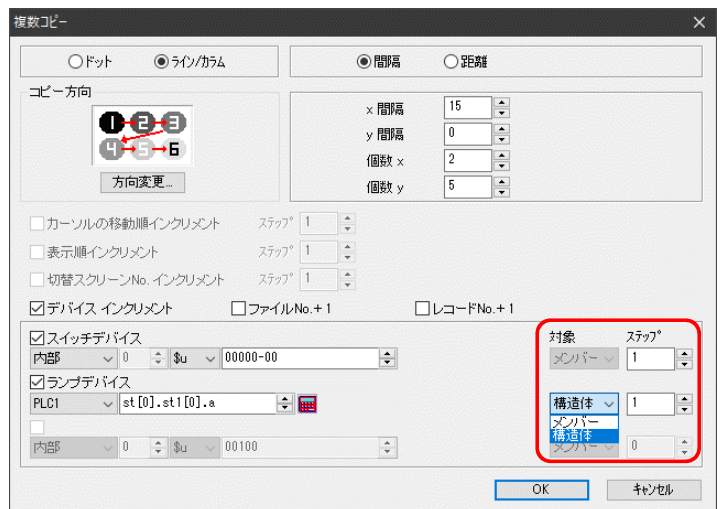
■ 複数コピー 構造体・配列要素No.

【概要】

複数コピー時、タグの構造体や配列の要素No.をインクリメントできます。

【対象機種】

「■ タグの一括変更」と同じ



■未使用タグの削除

【概要】

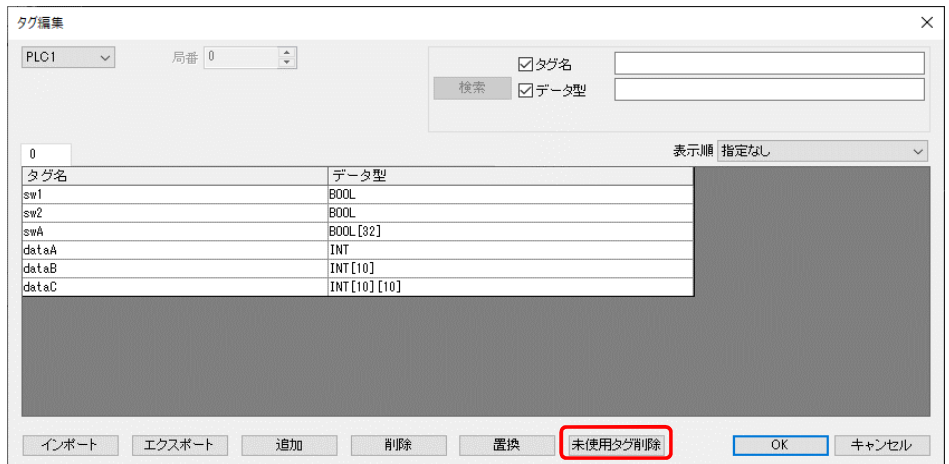
画面データで未使用のタグをタグ一覧から一括削除できます。

【対象機種】

「■タグの一括変更」と同じ

【注意】

削除後は元に戻せないため、再インポートが必要です。



■Siemens タグインポートのフィルタリング機能

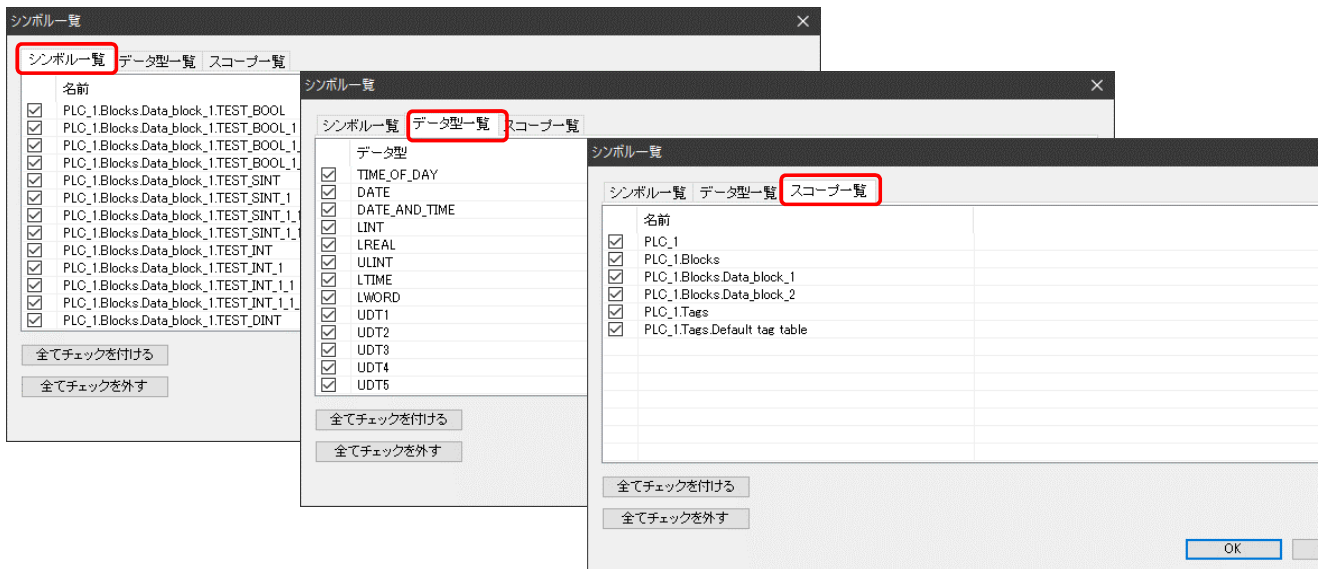
【概要】

画面データにタグインポート時、フィルタをかけてインポートすることができます。フィルタのカテゴリは3種類あり、チェックした各カテゴリのAND条件でインポートします。

【対象機種】

- ・ Siemens : S7-1200/1500 タグ (Ethernet ISOTCP)
- ・ Siemens : S7-1200/1500 Optimized Tag (Ethernet ISOTCP)

例 : Siemens : S7-1200/1500 Optimized Tag (Ethernet ISOTCP)



その他

1 X1 起動時の表示改善 (インジケータ表示)

対応機種 : X1

【概要】

電源投入時、画面中央にインジケータを表示させ、起動中が一目で分かるように改善しました。